



## まちと支えあう山間地と 海岸部の振興



### 魅力ある山間地・中山間地の振興

我が国を代表する山岳地帯である南アルプスをはじめ本市の山間地や中山間地は、自然資源の宝庫であり、また、豊かな水資源や個性的な農林業、観光業などの基盤となっています。

そして、山間地・中山間地の資源を、市民一人ひとりが共有し、次の世代に伝えていくことが私たちの責務です。

そのため、南アルプスの玄関口としての機能を拡充するため、環境保全に配慮しながら、このすばらしい自然に触れるための基盤整備を行います。

また、山間地・中山間地の自然環境の保全と活用、都市と山村の交流を促進するための道路基盤整備、地域特性を活かした地域づくりや振興拠点づくりを推進します。

### 交流とうるおいの港空間の形成

国際貿易港である清水港は、国際物流機能、生産拠点機能、観光・レクリエーション機能など重要な都市機能を担っています。

今後、第二東名自動車道、中部横断自動車道、静岡空港といった、陸と空の交流基盤整備に合わせて、大量で安価な輸送を実現する海の交流基盤である清水港の機能強化を推進します。

また、富士山を借景とした世界の美港を国内外にアピールして集客するとともに、市民の憩いの場となるようにしていきます。

そのため、物流機能の円滑化など港湾機能の高度化、港湾周辺部土地の有効活用や、観光・レクリエーション機能の強化を促進し、交流とうるおいの港空間のより一層の充実をはかります。

### 人が海に親しめる海岸部の振興

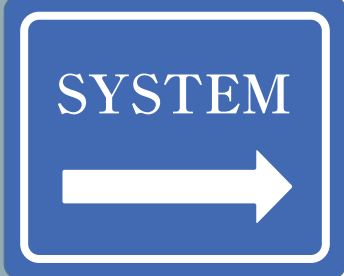
美しい景観や羽衣伝説などすぐれた社会資源を有する本市の海岸部を、国内外にアピールし、さらに市民に親しみやすいものとするため、観光・レクリエーション機能の強化や、海岸の侵食を防止し保全するための対策を推進していきます。





◆施策の体系

まちと支えあう山間地と海岸部の振興



魅力ある山間地・  
中山間地の振興



- ①地域特性を活かした振興拠点の整備
- ②森林などの自然環境の保全と活用
- ③農林業と調和した地域づくりの推進



交流とうるおいの  
港空間の形成



- ①市街地と連携した港湾区域の  
有効活用



- 高山・市民の森整備(再掲)
- 賤機都市山村交流センター整備(再掲)
- 清水森林公園整備(再掲)
- 奥大井・南アルプスマウンテンパーク構想  
の推進(再掲)
- 日本平の総合的整備事業



人が海に親しめる  
海岸部の振興



- ①海岸保全対策の推進



- 新興津地区人工海浜・海浜緑地整備  
促進(再掲)



- 海岸環境整備  
海岸保全施設整備

